

フェリー・ジェットfoil運賃の割引制度の拡充について

長崎県及び対馬市では、一定の要件を満たすフェリーとジェットfoil利用者に対して、次のとおり島民限定の運賃割引（50%割引）を実施しておりますが、平成28年4月1日から本土への通院者等に対する割引が追加となりました。

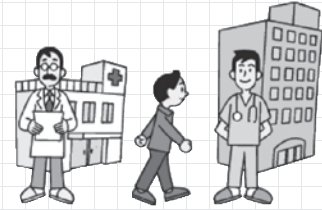
○割引制度

《現行の割引制度》

- ① 特定医療割引 ② 後期高齢者割引 ③ 学生割引
④ 身体障害者等自動車航送料割引

《追加される割引制度》

本土通院等割引



対馬病院・上対馬病院において診療を受けた島民が、島内で完結できない高度医療を要するため、主治医が事前に発行する紹介状をもって、本土医療機関で受診する場合に割引を受けることができます。

なお、既に紹介状をもって本土医療機関で受診されている方も4月1日以降は対象となります。

- 対象航路 ①博多～厳原間 ②博多～比田勝間

○手続き手順

- ①対馬病院又は上対馬病院で「紹介状（初回のみ必要）」及び「本土通院等療養申告書・療養状況申告書」をもらう。

※上記申告書は、病院での証明印が必要です（証明料として220円必要です）。

※複数回、本土の医療機関に受診される方は上記申告書を保管してください。

※3月31日以前から紹介状をもって本土医療機関に受診されている方は、本土通院等療養申告書の発行に時間を要しますので、対馬病院又は上対馬病院に事前にご連絡ください。

- ②「割引申込書」及び「紹介状（初回のみ必要）」、「本土通院等療養申告書・療養状況申告書」を乗船窓口に提示し、割引を受ける。

※紹介状は、乗船窓口では開封しません。



※詳しくは、未来創造・交通政策課までお尋ねください。



対馬市地域公共交通活性化協議会及び 対馬市地域交通検討委員会委員を募集します

- 委員の任務 新たな公共交通網の構築に向けた検討・審議（年4回程度開催）

- 委員の任期 平成28年5月下旬～平成30年3月31日

- 委員の報酬等 対馬市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例に準じて支給

- 募集人数 2名

- 応募資格 ①地域公共交通に興味や関心がある方で、新たな公共交通網の構築に協力いただける方
②本市に住所を有し居住している20歳以上の方
③本市の他の審議会等の公募委員に2つ以上選任されていない方
④行政機関の職員及び市議会議員でない方
⑤平日の昼間に開催する協議会に出席できる方

- 応募方法 未来創造・交通政策課、各地域振興課、各行政サービスセンターに用意してある申込書に必要事項を記入のうえ、郵送・FAX・持参にて応募してください。

- 応募期限 平成28年5月10日（火）

- 応募先 未来創造・交通政策課 〒817-8510 対馬市厳原町国分1441
FAX 0920(53)6112

問い合わせ しまづくり戦略本部 未来創造・交通政策課 ☎0920(53)6111

『対馬市教育大綱』を策定しました

対馬市教育大綱（平成28年度～）

このたび、平成26年の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、本市では、市長と教育委員会で構成する「総合教育会議」を設置し、協議・調整を経て「対馬市教育大綱」を策定しました。

基本理念

「ふるさと対馬を愛し、学び続ける人が育つまち」

この基本理念に基づき、恵まれた自然や貴重な歴史遺産、先人が築いてきた文化・風土を大切にし、人づくり、なりわいづくり、つながりづくり、ふるさとづくりに挑戦し「自立と循環の島つしま」の構築を目指して、市長部局と教育委員会が一体となって取り組んでまいります。

基本目標

（1）生まれ育った地域への郷土愛の育成

将来の地域の担い手である子どもたちが、生まれ育った地域に誇りと愛着を持てるよう、豊かな自然や歴史・文化・伝統など、対馬の魅力に触れる郷土学習を推進し、郷土愛の育成に努めます。

（2）確かな学力を身に付け、自己実現ができる子どもの育成

確かな学力や豊かな創造性を身に付け、自己実現に向けて、自らの能力を高めていこうとする意欲をもった子どもたちを育てます。また、自分自身の気持ちや考えを明確にし、他者の気持ちや考えを尊重できるコミュニケーション能力を持った、グローバル化にも対応できる子どもたちを育てます。

（3）子どもたちとしっかり向き合った対応と関係機関との連携強化

子どもたちの個性や特性を正しく理解し、しっかりと向き合うことにより、命を大切にする心や思いやりの心を身に付けさせます。また、学校の危機管理体制の充実、関係機関との連携強化を図り、学校・家庭・地域が一体となった取組を推進します。

（4）安全・安心で信頼される学校づくりの推進

少子化により児童・生徒数が年々減少する中、保護者や地域の理解を得ながら適正な学校統合を進めていきます。また、PTAや学校支援会議による協働体制を充実させ、適正な教育環境を整備し、子ども・保護者・地域から安全・安心で信頼される学校づくりを目指します。

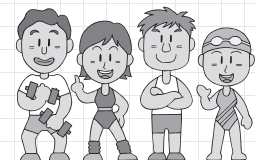
（5）地域の特色を生かした生涯学習・生涯スポーツの推進

地域の特色やさまざまな学習資源を生かし、一人ひとりの生きがいがいづくりにつながる生涯学習の推進を図ります。また、生涯を通して、だれでも・いつでも・どこでもスポーツ活動に参加できるよう、市民やスポーツ団体等と連携し、スポーツに親しめる環境づくりに取り組みます。

（6）対馬固有の遺跡や文化財の保存・活用の推進と島内外への情報発信の充実

国境の島として誇れる文化財と歴史遺産の保存・活用に取り組むとともに、特色ある文化芸術活動を次世代に継承していきます。また、対馬の魅力を島内外に発信できる人材を育成し、その価値を伝える交流の場としての拠点とそのネットワークづくりを目指します。

問い合わせ 総務部 総務課 ☎0920(53)6111



平成28年度から軽自動車税の課税率が変わります

平成26年度の地方税の改正により軽自動車税の税率が引上げられ、適用開始が1年間延期されていたものが、次のとおり変更になります（軽自動車税の課税の基準日は、毎年4月1日に車の所有者に課税され、3月31日までに廃車すると課税されません）。

①原付バイク等

車 種	原 付			ミニカー	農耕作業用	小型特殊 その他	軽自動車 二輪	小型二輪 自動二輪
	50cc以下	90cc以下	125cc以下					
新税率 【平成28年度以降】	2,000円	2,000円	2,400円	3,700円	2,400円	5,900円	3,600円	6,000円

手続・問い合わせ

○原付・ミニカー・農耕作業用・小型特殊…市民生活部 税務課 ☎0920(53)6111

各振興部住民生活課・各行政サービスセンター

※市外へ転出した場合は転出先の市役所・区役所・町村役場

○軽自動車二輪・小型二輪・自動二輪…対馬地区自家用自動車協会（対馬市厳原町久田645）☎0920(52)0537

②三輪・四輪の軽自動車

三輪および四輪以上の軽自動車は、平成27年4月1日以後に新規登録する車両について、平成28年度から新税率が適用されます。

ただし、平成27年3月31日までに登録された車両については、現行税率に据え置かれます。

車 種	軽自動車三輪	乗 用		貨 物	
		自家用	営業用	自家用	営業用
現行税率 (平成27年3月31日までの登録車)	3,100円	7,200円	5,500円	4,000円	3,000円
新税率 (平成27年4月1日以降の新規登録車)	3,900円	10,800円	6,900円	5,000円	3,800円
経年重課 (新規登録後13年経過)	4,600円	12,900円	8,200円	6,000円	4,500円

※経年重課（重加算）は、初年度検査年月から起算して13年経過した車体で、その翌年度4月1日の軽自動車の所有者に対し、新税率に新たに加算されて課税します。

具体例（軽四輪 乗用 自家用車の場合）

○平成11年9月に新車を購入した（初年度登録 平成11年9月）

年税額	7,200円	12,900円（重課が適用）
年 度	~H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34 H35 H36 H37 H38 H39 H40 H41 H42	

*平成14年以前に新規登録されたものは、平成28年度から重課が適用されます。

○平成24年9月に新車を購入した（初年度登録 平成24年9月）

年税額	7,200円	12,900円（重課が適用）
年 度	~H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34 H35 H36 H37 H38 H39 H40 H41 H42	

○平成27年3月に新車を購入した（初年度登録 平成27年3月）

年税額	—	7,200円	12,900円
年 度	~H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34 H35 H36 H37 H38 H39 H40 H41 H42		

○平成27年5月に新車を購入した（初年度登録 平成27年5月）

年税額	—	10,800円	12,900円
年 度	~H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34 H35 H36 H37 H38 H39 H40 H41 H42		

手続・問い合わせ

○軽自動車三輪・四輪…対馬地区自家用自動車協会（対馬市厳原町久田645）☎0920(52)0537

保育所等の利用者負担額(保育料)を改正しました！

改正点

○1号認定（教育認定）

- ・一律負担から応能負担に算定方法の変更
- ・階層を設定し、国基準額の約7割に負担軽減の設定

○2号・3号認定（保育認定）

- ・国基準額の9割設定に加え、高い階層を約7割設定に負担軽減の拡充
- ※多子軽減（第2子半額、第3子以降無料）の適用範囲を18歳までに拡大
- ※ひとり親世帯等の負担を大幅軽減

詳しい内容については、担当窓口まで問い合わせください。



平成28年度 対馬市利用者負担額表（1号認定）

階層区分	定 義	利用者負担額
1	生活保護世帯	0円
2	市民税非課税世帯及び市民税均等割のみ課税世帯	母子等 0円
		その他 3,000円
3-A	市民税所得割課税額48,600円未満世帯	母子等 3,100円
		その他 7,200円
3-B	市民税所得割課税額77,101円未満世帯	母子等 5,100円
		その他 11,300円
4-A	市民税所得割課税世帯	120,000円未満 12,400円
4-B		211,201円未満 14,400円
5		211,201円以上 18,000円

平成28年度 対馬市利用者負担額表(2号認定・3号認定)

階層区分	定 義	利 用 者 負 担 額			
		2号認定 [3～5歳 保育園等の子ども]		3号認定 [0～2歳 保育園等の子ども]	
		保育標準時間	保育短時間	保育標準時間	保育短時間
1	生活保護世帯	0円	0円	0円	0円
2	市民税非課税世帯	母子等 0円	0円	0円	0円
		その他 5,400円	5,300円	8,100円	8,000円
3-A	市民税均等割のみ課税世帯及び市民税所得割課税額24,300円未満世帯	母子等 5,400円	5,300円	6,700円	6,600円
		その他 11,800円	11,600円	14,500円	14,300円
3-B	市民税所得割課税額48,600円未満世帯	母子等 6,900円	6,800円	8,300円	8,200円
		その他 14,900円	14,600円	17,600円	17,300円
4-A	市民税所得割課税世帯 77,101円未満	母子等 9,800円	9,700円	11,100円	11,000円
		その他 19,600円	19,300円	22,300円	22,000円
4-B	市民税所得割課税世帯 97,000円未満	24,300円	23,900円	27,000円	26,600円
5	市民税所得割課税世帯 169,000円未満	29,100円	28,600円	31,200円	30,600円
6	市民税所得割課税世帯 301,000円未満	33,800円	33,200円	42,700円	41,900円
7	市民税所得割課税世帯 397,000円未満	33,800円	33,200円	56,000円	55,000円
8	市民税所得割課税世帯 397,000円以上	33,800円	33,200円	72,800円	71,500円

問い合わせ 福祉部 こども未来課 ☎0920(58)1119

汚泥発酵肥料「浅浦」は、生産を休止しております

対馬北部衛生センターの汚泥発酵肥料「浅浦」は、平成28年3月末をもちまして生産を休止しております。
今後の汚泥発酵肥料の販売につきましては、「浅浦」の在庫品約1,300袋は、引き続き対馬北部衛生センター（上対馬町唐舟志）及び対馬クリーンセンター北部中継所（上県町佐須奈）で販売を行います。なお「浅浦」の在庫品がなくなり次第、厳美清華苑汚泥発酵肥料「ありねよし1号」を販売いたします。

問い合わせ 市民生活部 環境政策課 ☎0920(53)6111

年に1度は婦人がん検診を受けましょう！

子宮頸がんはこの20年間に低年齢化が急速に進んでおり、20～40歳代前半の若い年齢層で発症者が増えています。

乳がんにおいても女性の12名に1人の割合でかかるとされており、40歳代後半～60歳代前半での発症率が増えています。

年に1度の婦人がん検診を受けましょう。

※年齢は年度末年齢です。

婦人がん検診の内容・対象者及び料金

	検診の種類	検診内容	対象者（※対馬市民に限ります）	料金
1	子宮がん検診	子宮頸部細胞診・医師が必要と判断した方には子宮体部細胞診	20歳以上	1,000円
2	乳がん検診	エコー検査&マンモグラフィー検査（2方向）	40・42・44・46・48歳	2,600円
		エコー検査&マンモグラフィー検査（1方向）	50歳以上の偶数年齢	2,000円
		乳房超音波検査（エコー検査）	40歳以上の奇数年齢 （秋に個別型検診を予定していますが奇数年齢の方は対象となりませんのでこの機会に受診しましょう）	800円

婦人がん検診日程表

町	日 程	午 前		午 後	
		会 場	受付時間	会 場	受付時間
上上 対馬県	5月7日 土	仁田コミュニティセンター	9:00～11:00	上県町ふれあいプラザ	13:30～15:00
	5月8日 日	上対馬町地域福祉センター	9:00～11:00	上対馬町地域福祉センター	13:30～15:00
	5月9日 月	上県町地域福祉センター	9:00～10:30	一重地区集会施設	13:30～15:00
厳 原	5月12日 木	豆酸小学校体育館	8:30～ 9:30	久根へき地保健福祉館	14:00～15:00
	5月13日 金	金田小学校体育館	8:00～ 9:00	健康管理センター	13:30～15:00
	5月14日 土	健康管理センター	8:00～10:00	健康管理センター	13:30～15:00
	5月15日 日	健康管理センター	8:00～10:00	健康管理センター	13:30～15:00
美 津 島	5月16日 月	対馬市総合福祉センター(美津島保健センター)	8:00～10:00	対馬市総合福祉センター(美津島保健センター)	13:30～15:00
	5月17日 火	対馬市総合福祉センター(美津島保健センター)	8:00～10:00	対馬市総合福祉センター(美津島保健センター)	13:30～15:00
豊	5月18日 水	豊玉町保健センター	8:00～10:00	豊玉町保健センター	13:30～15:00
玉	5月19日 木	豊玉町保健センター	8:00～10:00	豊玉町保健センター	13:30～15:00
峰	5月20日 金	峰地区公民館	8:00～ 9:30	中対馬開発総合センター	13:00～14:30

※申込みは不要です。 ※当日持ってくるもの：保険証または後期高齢者医療被保険者証、検診料金

問い合わせ 保健部 健康増進課 ☎0920(58)1116
南福祉保健センター ☎0920(52)4888 北福祉保健センター ☎0920(84)2313

● 水産課からのお知らせ ●

漁師になりませんか？

- 申込資格 真に対馬市に定着して漁業を営もうという強い意志を有する健康な人、かつ、漁業種類を問わず1年以上漁業経験がなく、申込の受付時点で55歳以下の人（U・Iターン可）
- 募集人員 4名程度
- 研修地 対馬管内の受け入れ可能な漁協
- 研修内容 ①一本釣り、延縄漁業等の実践指導（仕掛けの作り方・餌の付け方・仕掛けの投入方法及び巻上方法・ロープワーク・船舶の操作方法等）
②定置網漁業、養殖漁業等、雇用されて行う漁業の実践指導
- 研修の特徴 収入がない研修中は、一定の要件を満たす研修者に生活費の補助制度あり
- 研修期間 研修開始から2年以内（1ヵ月当たり20日以上研修を実施）
※②の場合1年以内
- 住居 研修期間中の住居の斡旋が必要な方は別途ご相談ください。
- 申込期限 平成28年5月31日（火）まで
※1 事業の詳細は対馬市ホームページをご覧ください。
※2 研修を希望する場所の漁協と相談の上、申し込みください。



問い合わせ 農林水産部 水産課（対馬市新規漁業者就業推進協議会事務局） ☎0920(53)6111

● 水道局からのお知らせ ●

対馬市水道料金等検討委員会委員を募集します

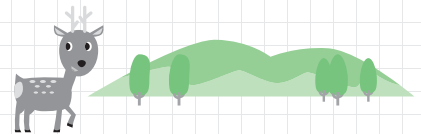
- 委員の任務 簡易水道事業及び水道事業の経営統合にあたり、現行水道料金の格差を是正し料金の一元化及び適正な水道料金等のあり方を検討・審議する（年4回程度開催）
- 委員の任期 委嘱の日から、市長に意見書を提出するまで
- 委員の報酬等 対馬市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例により支給
- 募集人数 1名
- 応募資格 ①将来の対馬市水道事業の健全経営について関心がある方
②本市に住所を有し居住している20歳以上の方
③平日の昼間に開催する委員会に出席できる方
- 応募方法 水道部水道課・各振興部住民生活課・行政サービスセンターに用意してある申込書に必要事項を記入のうえ、郵送・FAX・持参にて応募してください。
（対馬市ホームページでも入手出来ます）
- 応募期限 平成28年4月28日（木） 17:30（郵送の場合は当日消印有効）
- 応募先 対馬市役所 水道部 水道課 〒817-8510 対馬市厳原町国分1441
FAX 0920(52)1337

問い合わせ 水道局 ☎0920(52)0943

● 農林・しいたけ課からのお知らせ ●

狩猟免許試験を行います

- 試験種目 わな猟（わな）
 - 受験資格 18歳以上
 - 受付期間 平成28年4月25日（月）～5月20日（金）
 - 試験科目 知識試験・適性試験（視力・聴力・運動能力）
 - 開催日時 平成28年6月9日（木） 9:30～
 - 開催場所 峰地区公民館
- ☆無免許での鳥獣捕獲は罰せられます!!（1年以下の懲役もしくは100万円以下の罰金）



問い合わせ 農林水産部 農林・しいたけ課 有害鳥獣対策室 ☎0920(53)6111
対馬振興局 農業振興普及課 ☎0920(52)4011

国指定名勝 旧金石城庭園の入園料を ゴールデンウィーク期間中は無料とします

対馬市では、厳原町今屋敷にある「国指定名勝 旧金石城庭園」の魅力を広く理解していただくため、ゴールデンウィーク期間中（4月29日～5月8日迄の間、ただし5月2・6日は休園日）の入園料を無料とします。

また、5月9日以降も引き続き、隣接の万松院に入場する際に配布されるパンフレットを持参した場合は、入園料を半額とします（当日のみ有効）。



旧金石城庭園：江戸時代に対馬藩主の居館であった金石城の西南に造られた近世庭園

旧金石城庭園入園料一覧

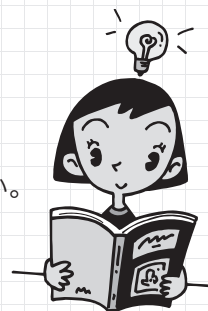
区 分	住所地	入園料 (現行)	入園料 (ゴールデンウィーク 期間中: 4月29日～5月8日)	入園料 (5月9日以降: 万松院パンフレット持参の場合)
一 般	市外	300円	無 料	現行入園料の半額
	市内	100円	無 料	現行入園料の半額
小・中学生	市外	100円	無 料	現行入園料の半額
	市内	50円	無 料	無 料
幼 児	市外	無 料	無 料	無 料
	市内	無 料	無 料	無 料
団 体 (10人以上)	市外	入園料の8割(1人当たり)	無 料	現行入園料の半額
	市内	入園料の8割(1人当たり)	無 料	現行入園料の半額

※ただし、5月2・6日は休園日とさせていただきます。

問い合わせ 教育委員会 文化財課 ☎0920(54)2341

対馬市学校図書館支援員を募集します

- 職 務 内 容 配置校の学校図書館の運営に関する支援
図書購入に関する支援
子どもの読書に関する相談の支援
- 勤 務 場 所 ①厳原町佐須中学校・金田小学校（2校） ②豊玉町乙宮小学校（1校）
- 募 集 人 員 2名
- 応 募 資 格 対馬市内に居住し、通勤が可能で健康な方（年齢・性別・資格は問いません）
- 勤 務 期 間 平成28年6月1日～平成29年3月31日
- 賃 金 時給740円
- 勤務時間等 1日の勤務時間は4時間。年間200日以内（100日×2校を基本）
- 選 考 方 法 書類審査及び面接
- 面 接 日 時 申込者に別途通知する
- 応 募 方 法 市販の履歴書（自筆・写真貼付）を下記へ持参または郵送してください。
※履歴書の返却はいたしません。
- 応 募 期 限 平成28年5月2日（月）17:00（必着）
- 応 募 先 対馬市教育委員会 学校教育課 〒817-1301 対馬市峰町三根451



問い合わせ 教育委員会 学校教育課 ☎0920(88)2001（担当：米田）

対馬の文化財ってこんなにすごいんだ！

博物館通信

第3号

平成28年4月吉日



新年度が始まりました



「対馬に博物館をつくって、展示するモノ（文化財）ってあるの？」市民の方からこのような質問を受けることがあります。そのたびに「対馬は文化財の世界では〈聖地〉なんです！」「対馬の文化財は、日本だけでなく世界の宝なんです！」と説明するとともに、情報発信の不足を痛感し、この「対馬の文化財ってこんなにすごいんだ！講座」を企画しました。



第一回は、二月七日、峰地区公民館にて、「対馬の仏像」をテーマに開催し、講師には、仏教美術を専門とする菊竹淳一氏（九州大学名誉教授）をお招きしました。菊竹氏は、約四十年前に依頼を受け、二年にわたって対馬の仏像を調査されました。当時「対馬には何も無いから、何も無いことを確認しに来てくれ」と言われ期待せず訪れたそうです。しかし実際は、各集落に祀られた仏像には大陸から伝わったもの（渡来仏）が多く、驚きの連続だったそうです。対馬の仏像盗難事件にも言及され、「世界に誇るべき対馬の文化財を守り、次世代に伝えていくためにも、対馬に博物館が必要なんだ」と強くおっしゃっていました。また今回は講演にあわせて、峰の資料館に並ぶ文化財について、解説を行いました。展示だけではわからない面白さを垣間見る機会になったのではないのでしょうか。

今後も継続して対馬の文化財についてみなさんと一緒に考える機会を作っていきます。次回は、四月一六日と一七日、「対馬の考古学」をテーマに行います。ぜひお越しください。

（大澤信）

博物館ってどんな施設になるの？①

－対馬のしまづくりと各施設の必要性について－

対馬市は、平成27年11月に長崎県とともに「対馬博物館（仮称）・対馬歴史研究センター（仮称）整備基本計画」を策定しました。「博物館通信」にその内容を紹介していきます。まずは、整備基本計画の第1章「対馬のしまづくりと各施設の必要性」についてです。



－しまづくりの基本テーマ－

対馬まるごと 自然・歴史・文化の交流圏づくり

〔しまづくりの方向性〕

南北に長い対馬全体

博物館的空間



対馬博物館（仮称）
対馬歴史研究センター（仮称）

朝鮮半島と九州の間に位置しているという地理的特性によって、対馬の独自性は、異文化との交流の歴史と、地形・地質・植生などの自然環境に認められます。それらの特徴に対して、対馬市では島全体を「博物館的空間」と捉え、しまづくりに取り組んでいきます。それらの取り組みの拠点として「対馬博物館（仮称）」を整備していきます。

※対馬市HPにて整備基本計画全文をご覧ください。

〔対馬博物館（仮称）の必要性〕

平成18年3月に「対馬国際交流ミュージアム（仮称）～宗家文庫資料等保存活用施設整備基本計画提言書」がまとめられて以来、対馬市は博物館整備について検討してきました。しまづくりの拠点という役割、対馬の自然・歴史・文化を守る施設としての役割、そして観光の拠点としての役割を担うことが、対馬博物館には求められています。

〔対馬歴史研究センター（仮称）の必要性〕

1977年に開館した県立対馬歴史民俗資料館は、「宗家関係資料」などの歴史資料を調査・研究する役割を担ってきました。しかし施設の老朽化、展示施設の不備、収蔵庫の狭あい化、修復室・研究室の不足が課題となっています。そこで、調査研究機能と保存修復機能を強化していくために、長崎県は市の博物館整備に合わせて、資料館の役割を引き継ぐ「対馬歴史研究センター（仮称）」の整備を行います。

〔次回予告〕第4号では、第2章のうち、博物館と研究センターの基本理念についてご紹介します。

こどもの医療費助成がスタートします

対馬市では福祉医療費助成について、支給対象の拡大を下記のとおり実施します。

○支給対象者 小学生から中学生まで

○支給対象月 平成28年4月診療分から

※現在、支給については準備中です。医療機関・薬局へ受診の際にお支払いした領収書は、払い戻しの対象となりますので大切に保管してください。詳しくは、下記まで問い合わせください。

問い合わせ 福祉事務所 福祉課 ☎0920(58)2294



新人紹介

対馬市の『新鮮力』を 紹介します!

初心を忘れず頑張ります。よろしくお願いいたします。

おだ ゆき
小田 友貴 24歳

雞知保育所

子どもたちとたくさん遊んで安心できる保育士になりたいです。



あお き ゆう じ
青木 祐二 44歳

福祉部 福祉課 兼 総務部 総務課 監査指導室

最近、釣りを始めたばかりですが、せっかくの対馬なのでぜひ、犬物を釣り上げてみたい。また、仕事上でも微力ですが、対馬市の発展に寄与できればと思います。



で し まる ゆう き
弟子丸 優希 22歳

市民生活部 美津島行政サービスセンター

多くの市民の皆様と関わることで、島の暮らしの豊かさや市民の皆様への理解を深めていきます。そこからよりよい島づくりに向けて共に考え行動できるよう努めていきたいです。



しろ さき けん じ
城崎 健二 18歳

市民生活部 税務課

少しでも早く仕事に慣れ、市民の皆様のお役に立てる様に頑張りたいと思います。



まつ お ゆり
松尾 悠里 28歳

北福祉保健センター

対馬のみなさんが心も体も健康で生き生きと生活できるよう取り組んでいきます。



はら だ あ ず さ
原田 亜寿沙 32歳

豊玉診療所

地域の方々が、快く医療が受けられるように、援助していきたいと思えます。少しでも元気に笑顔になれるよう日々努力していきますので、よろしくお願いいたします。



き うち なお こ
木内 尚子 32歳

豊玉診療所

対馬の皆さんの健康に携われるように、安全安心な看護を提供できるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



き であ か ほ
木寺 香帆 22歳

比田勝保育所

笑顔のたえない明るい保育を目指し、子どもからも保護者の方からも信頼される保育士になれるよう一生懸命頑張ります。



あかまつ しんご
赤松 慎吾 28歳

消防本部

対馬の方々の安心・安全を守るために日々精一杯の努力をし、信頼される消防官になります。



ながどめ けんた
永留 健太 36歳

教育委員会 学校教育課

対馬の子どもたちが輝くために、全力で頑張ります。よろしく願います。



いとせ ひでとし
糸瀬 英俊 53歳

教育委員会 学校教育課

対馬市内の各学校の応援団として、できることを精一杯やっています。と思っています。



にしはら めばえ
西原 芽生 18歳

上対馬振興部 住民生活課

今まで支えて下さった周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、早く仕事に慣れ、信頼されるような職員になりたいと思います。



みや はら ともあき
宮原 知成 22歳

消防本部

奉仕者であることを自覚し、市民の方々の安全・安心を守ることに努めます。



ぶんご たいき
豊後 太基 22歳

消防本部

日々の訓練や勉強を頑張りと、地域の安全を守ります。



あら き けんご
荒木 謙吾 24歳

消防本部

大好きな対馬の人々や自然を守るため、一生懸命仕事に取り組みます。



すわ たつや
諏訪 竜也 27歳

消防本部

対馬市民の方々から信頼される消防士になる為に勉強、訓練に励みます。



ひえだ まさき
稗田 昌紀 18歳

消防本部

しっかりと努力し、人の役に立つ消防士になります。



いとせ こうだい
糸瀬 晃大 18歳

消防本部

日々訓練に励み、一人でも多くの方を助けられるよう努力します。



たかしま しょうたろう
高島 匠太郎 19歳

消防本部

対馬の方に安心と幸せを届けられるように努力します。



おうぎ ふみや
扇 輔弥哉 20歳

消防本部

消防士として市民の方々の生活を守っていきます。



の がわ かずみ
野川 和聖 18歳

消防本部

何事にも積極的に挑戦していきます。よろしく願っています。



いとせ もなか
糸瀬 萌菜花 18歳

消防本部

男性職員に負けないくらい努力してどんな現場でも役に立てる消防士になります！



しんしょう ゆうや
新庄 裕哉 18歳

消防本部

市民の人達が安心して暮らしていただけるように日々努力します。



なかしま ゆうき
中島 勇樹 18歳

消防本部

常に向上心を持ち、初心を忘れず、皆様に誇れる消防士になります。



対馬市人事異動

3月31日付

氏名	旧配置
退職	
桐谷 雅宣	総務部 部長
平間 壽郎	総合政策部 部長
平間 千恵	市民生活部 市民課 参事兼係長
桐谷 義壽	市民生活部 市民生活課 課長
小田 康智	市民生活部 美湯行政サービスセンター 参事兼課長補佐
須川 長世	福祉課 副参事
斉藤 恵子	福祉課 参事兼市民生活部 養育課サービスセンター 竹城へき地保育所 参事
山田 眞理子	福祉課 参事 仁位へき地保育所 参事
舟橋 信枝	福祉課 参事 小網へき地保育所 参事
庄司 妙子	福祉課 参事 福部 参事兼上対馬振興部 住民生活課 一重へき地保育所 参事
財部 恭子	保健部 健康増進課 課長
多田 満國	中対馬振興部 部長
阿比留 義範	中対馬振興部 住民生活課 課長
永野 清利	上対馬振興部 次長兼上対馬行政サービスセンター 所長 兼仁田窓口センター所長兼国水産務所所長
権藤 千鶴子	上対馬振興部 上県行政サービスセンター 副参事
島居 清晴	上対馬振興部 理事兼 北部建設事務所 所長
永瀬 勝也	会計管理課 会計課 豊玉分室 室長
古里 満雄	会計管理課 会計課 上対馬分室 室長
井上 範保	豊玉地区生涯学習センター 所長兼豊玉地区公民館長 兼豊玉地区生涯学習センター 所長 兼津島地区公民館長 兼津島地区生涯学習センター 所長 兼津島地区公民館長 兼津島地区生涯学習センター 所長
梅野 菊次	上対馬振興部 上県行政サービスセンター 副参事
杉原 要	上対馬振興部 上県行政サービスセンター 副参事
竹森 健一郎	上県地区生涯学習センター 所長兼上県地区公民館長
竹中 英文	消防本部 消防課 課長
原 昇一	消防本部 消防課 課長
山田 穂積	消防本部 消防課 課長
井 一成	消防本部 消防課 課長
平山 年春	消防本部 消防課 課長

氏名	旧配置
田口 紀史	消防署 副署長（南部担当） 兼美津島出張所長
梅野 則仁	消防署 中部支署 支署長 兼中部支署峰出張所所長
鈴木 茂	消防署 北部支署 支署長 兼北部支署上対馬出張所所長
緒方 修一	消防署 空港分遣所 主幹
村瀬 整治	消防署 中部支署 総務班 参事
津屋 永幸	消防署 警防班 参事
割愛退職	
長郷 康明	市民生活部 市民生活課 主任（併任）
細川 夏樹	福祉課 理事（福祉行政担当） 兼総務部理事（監査指導室担当）（併任）
伊藤 鋼平	農林水産部 水産課 専門官
青木 俊幸	学校教育課 課長 兼峰学校給食共同調理場場長
平間 恵一	学校教育課 課長補佐兼指導主事

4月1日付

☆昇任

氏名	新配置
しまづくり戦略本部	
阿比留 勝也	本部長
阿比留 忠明	未来創造・交通政策課 課長
財部 仁	未来創造・交通政策課 課長補佐
永尾 裕司	未来創造・交通政策課 副参事兼係長（長崎県派遣）
総務部	
豊田 充	部長
國分 幸和	総務課 参事兼課長補佐
築城 美香	総務課 副参事兼係長
永留 史彦	総務課 係長
黒岩 大作	総務課 係長
永留 恵美	財政課 課長補佐
藤原 亘宏	財産管理運用課 電算室 課長補佐

氏名	新配置
総合政策部	
俵 輝孝	部長
荒木 静也	次長兼市民協働・自然共生課 課長
内山 歩	政策企画課 課長
西川 治臣	政策企画課 課長補佐
阿比留 新吾	市民協働・自然共生課 課長補佐
小島 繁樹	市民協働・自然共生課 係長
浦瀬 俊美	市民協働・自然共生課 主任
古場 公章	観光交流商工課付 所長 対馬観光物産協会（上対馬部会 派遣）
市民生活部	
根メ 英夫	部長
神宮 喜仁	次長兼美津島行政サービスセンター 所長
畑島 信一	市民課 係長
桐谷 和孝	福祉課 課長
糸瀬 亜寿香	福祉課 主任
城崎 健二	福祉課 主任（新規採用）
大束 興樹	環境政策課 係長
測上 義臣	環境政策課 中部中継所 副参事
財部 哲彰	環境政策課 北部中継所 主任
梯 敬治	美津島行政サービスセンター 参事兼係長
原 智佳	美津島行政サービスセンター 副参事兼係長
平山 公年	美津島行政サービスセンター 係長
弟子丸 優希	美津島行政サービスセンター 主事（新規採用）
福祉部	
青木 祐二	福祉課 主幹（福祉行政担当） 兼総務部総務課監査指導室 主幹
青柳 裕之	福祉課 課長補佐
村井 英哉	課長 課長
神宮 舞	課長 課長
平山 悦子	課長 課長
橋本 靖子	課長 課長
村瀬 直枝	課長 課長

氏名	新配置
御手洗 幸世	こども未来課 豊玉南保育所 保育士
阿比留 絹代	こども未来課 仁位へき地保育所 参事
脇本 あいら	こども未来課 住民生活課一重へき地保育所 保育士
小田 友貴	こども未来課 養育課サービスセンター 養育 保育士
木寺 香帆	こども未来課 住民生活課比呂保育所 保育士
田中 浩二	こども未来課 住民生活課比呂保育所 保育士
扇 哲実	こども未来課 住民生活課比呂保育所 保育士
保健部	
井田 清恵	健康増進課 健康増進課
長瀬 裕美子	健康増進課 健康増進課
木内 尚子	健康増進課 健康増進課
原田 亜寿沙	健康増進課 健康増進課
福田 和美	健康増進課 健康増進課
末松 竜二	健康増進課 健康増進課
吉村 貴志	健康増進課 健康増進課
神宮 大司朗	健康増進課 健康増進課
西村 明子	健康増進課 健康増進課
黒岩 基尋	健康増進課 健康増進課
柴田 文乃	健康増進課 健康増進課
草葉 俊彦	健康増進課 健康増進課
浅利 千里	健康増進課 健康増進課
廣川 久美子	健康増進課 健康増進課
古里 正人	健康増進課 健康増進課
松尾 悠里	健康増進課 健康増進課
農林水産部	
西村 圭司	部長
佐々木 雅仁	次長兼基盤整備課 課長
黒岩 慶有	農林・しいたけ課 課長
有地 秀介	農林・しいたけ課 係長
井田 幸伸	水産課 課長
日高 勝也	水産課 課長

氏名	新配置
犬東 幸吉☆	水産課 課長補佐
横瀬 雄一郎	水産課 係長
永留 正悟	水産課 主事(長崎県派遣)
三原 立也☆	水産課 海洋資源保全室 室長(主幹)
阿比留 克成	基盤整備課 課長補佐
建設部	
佐伯 廣教☆	部長
山内 輝幸	管理課 課長補佐
梅野 敏弘	管理課 副参事
主藤 公康	建設課 参事兼課長補佐(石巻市派遣)
永留 和也	建設課 副参事兼係長
阿比留 克博☆	建設課 係長
水道局	
藤島 隆之	水道課 参事兼課長補佐兼水道部水道課参事兼課長補佐
神宮 茂☆	水道課 課長補佐兼水道部水道課課長補佐
中対馬振興部	
平山 祝詞	部長
扇 拓也	地域振興課 副参事兼係長
波田 安德☆	住民生活課 課長
阿比留 良拓	住民生活課 主任
扇 明宏	峰行政サービスセンター 課長補佐
武田 浩二☆	峰行政サービスセンター 課長補佐
原田 真大	峰行政サービスセンター 副参事兼係長
上対馬振興部	
小島 和美☆	所長 兼 北部建設事務所 所長
多田 幸喜☆	次長 兼 上対馬行政サービスセンター所長 兼 仁田窓口センター所長 兼 仁田水道事務所所長
武末 祥人	地域振興課 課長
庄司 伸吾☆	地域振興課 課長補佐
原田 卓弥☆	地域振興課 係長
板井 夕妃☆	地域振興課 係長
木寺 裕也☆	住民生活課 課長

氏名	新配置
西原 芽生	住民生活課 主事(新規採用)
土肥 熊男☆	上県行政サービスセンター 仁田水道事務所 主幹
須川 直人☆	上県行政サービスセンター 生物多様性保全班 副参事兼係長
財部 晃☆	北部建設事務所 課長補佐
会計管理者	
松本 絹代	会計課 課長
御手洗 逸男☆	会計課 豊玉分室 室長
森山 忠昭☆	会計課 上対馬分室 室長
再任用	
平間 壽郎	総合政策部 観光交流商工課 専門員
杉原 要	市民生活課 市民課 佐賀窓口センター 専門員
梅野 菊次	市民生活課 市民課 佐賀窓口センター 専門員
斉藤 恵子	福祉部 福祉課 とも未来課 専門員 兼 津島行政サービスセンター 難知保育所 専門員
山田 眞理子	福祉部 福祉課 とも未来課 専門員 兼 乙宮へき地保育所 専門員
舟橋 信枝	福祉部 福祉課 とも未来課 専門員 兼 小綱へき地保育所 専門員
財部 恭子	保健部 北福祉保健センター 専門員
阿比留 義範	中対馬振興部 住民生活課 専門員
井上 範保	中対馬振興部 佐賀窓口センター 専門員
古里 満雄	上対馬振興部 住民生活課 専門員
永野 清利	上対馬振興部 上県行政サービスセンター 専門員
竹森 健一郎	上対馬振興部 上県行政サービスセンター 専門員
永瀬 勝也	会計課 会計管理者 豊玉分室 専門員
議会事務局	
川辺 真由美	議会事務局 参事兼課長補佐
梅野 浩二	議会事務局 課長補佐
教育委員会事務局	
須川 善美☆	教育部長
佐伯 真司	総務課 課長補佐
扇 光彦	総務課 副参事兼係長
糸瀬 史子☆	係長
平山 俊章	学校教育課 課長 兼 兼峰中学校給食共同調理場長 兼 豊玉中学校給食共同調理場長

氏名	新配置
中島 清志	学校教育課 主幹 兼 主任指導主事
糸瀬 英俊	学校教育課 主幹 兼 指導主事(割愛採用)
永留 健太	学校教育課 指導主事(割愛採用)
平江 俊哉	生涯学習課 課長 兼 兼峰地区公民館長 兼 豊玉地区生涯学習センター所長 兼 豊玉地区公民館長
永留 秀敏	生涯学習課 課長補佐 兼 兼峰地区公民館課長補佐
杉村 修一☆	生涯学習課 係長 兼 兼峰地区公民館係長
酒井 真吾☆	生涯学習課 係長 兼 兼峰地区公民館係長
原 和彦	豊玉地区生涯学習センター 参事 兼 課長補佐 兼 兼峰地区公民館参事 兼 課長補佐
阿比留 孝男	豊玉地区生涯学習センター 副参事 兼 係長
田中 紀幸	豊玉地区生涯学習センター 副参事 兼 係長
龍造寺 政秀☆	豊玉地区生涯学習センター 副参事 兼 係長
米田 晃二	豊玉地区生涯学習センター 副参事 兼 係長
阿比留 裕	豊玉地区生涯学習センター 副参事 兼 係長
測上 真一	豊玉地区生涯学習センター 副参事 兼 係長
内山 茂治	豊玉地区生涯学習センター 副参事 兼 係長
小宮 千代	豊玉地区生涯学習センター 副参事 兼 係長
脇本 麗絵	豊玉地区生涯学習センター 副参事 兼 係長
消防本部	
永留 弘和☆	消防長
主藤 庄司	消防本部 総務課長
中山 秀尚	消防本部 警防課長
多田 國利	消防本部 警防課長
大浦 佳章☆	消防本部 警防課長
宮原 直之☆	消防本部 警防課長
小田 一久☆	消防本部 警防課長
田中 宏和	消防本部 警防課長
白倉 翔平	消防本部 警防課長
田中 亮太	消防本部 警防課長
中村 弘志	消防本部 警防課長
児玉 有貴	消防本部 警防課長
宮原 孝之	消防本部 警防課長

氏名	新配置
糸瀬 皓一	消防署 美津島出張所 予防班 主任
勝見 誠一☆	消防署 豆蔵分遣所 予防班 課長補佐
平間 瞬	消防署 豆蔵分遣所 予防班 主事
勝木 英夫	消防署 中部支署 総務班 参事
宮原 真一郎	消防署 中部支署 警防班 副参事
武末 淳☆	消防署 中部支署 警防班 副参事 兼 係長
辻 康博	消防署 中部支署 警防班 主事
井上 雄太	消防署 中部支署 警防班 主事
松本 真朋	消防署 中部支署 警防班 主事
大浦 光洋	消防署 中部支署 警防班 主事
糸瀬 陽泰	消防署 中部支署 警防班 主事
岡部 洋平	消防署 中部支署 警防班 主事
赤松 慎吾	消防署 中部支署 警防班 主事
諏訪 竜也	消防署 中部支署 警防班 主事
荒木 謙吾	消防署 中部支署 警防班 主事
豊後 太基	消防署 中部支署 警防班 主事
宮原 知成	消防署 中部支署 警防班 主事
扇 輔弥哉	消防署 中部支署 警防班 主事
高島 匠太郎	消防署 中部支署 警防班 主事
糸瀬 晃大	消防署 中部支署 警防班 主事
稗田 昌紀	消防署 中部支署 警防班 主事
中島 勇樹	消防署 中部支署 警防班 主事
新庄 裕哉	消防署 中部支署 警防班 主事
糸瀬 萌菜花	消防署 中部支署 警防班 主事
野川 和聖	消防署 中部支署 警防班 主事
再任用	
竹中 英文	消防本部 付
井 一成	消防本部 付
鈴木 茂	消防本部 付
梅野 則仁	消防本部 付
緒方 修一	消防本部 付



要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に

対馬市消費生活相談所だより

～消費者トラブルに関する事例やアドバイスをご紹介します～

対馬市役所1階
観光交流商工課内
☎0920(52)8322

4月から電力小売の自由化に便乗した悪質な訪問販売や不審な電話勧誘などに注意してください

【相談事例】

訪問販売で「電力小売り自由化で将来は電気代が倍になる。太陽光発電システムをつけてオール電化にし、発電した電気を売ってみないか」と勧誘され契約した。冷静になって考えると支払総額400万円は高いので、契約をやめたい。

【消費者へのアドバイス】

訪問販売や電話勧誘などで消費者が、申込や契約をした場合でも、一定期間内（契約書面等を受領した日を含め、8日間）であれば、一方的に契約解除する事が出来ます。

4月から電力小売りが自由化されますが、それをうたい文句に県内では高齢者宅などに電気事業者をかたり太陽光発電システムなどの工事や給湯器などの購入を勧める不審な電話が相次いでいます。曖昧な返事をせず、必要なければキッパリ断りましょう。また、契約してしまっても一人で悩まず、家族や対馬市消費生活相談所もしくは長崎県消費生活センターに相談しましょう。



年金コーナー



保険料の免除制度があります

所得が少ないときや失業等により保険料を納めることができない場合には、本人の申請によって、保険料の納付が免除される制度があります。

①免除（全額免除・一部免除）申請

本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合や、失業等の事由がある場合に、保険料が全額免除または一部免除となります。

②若年者納付猶予申請

30歳未満の方で、本人、配偶者それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。

③学生納付特例申請

学生の方で本人の前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。

※付加年金または国民年金基金に加入中の場合、免除等が承認されると脱退となります。

■過去2年まで遡って免除申請ができます。

平成26年度4月から法律が改正され、保険料の納付期限から2年を経過してない期間について、遡って免除を申請できるようになりました。ただし、申請が遅れると万一のときに障害年金が受け取れないなどの不利益が生じる場合がありますので、すみやかに申請してください。

■「納付・全額免除・一部免除・納付猶予」と「未納」の違い

	納 付	全額免除	一部免除	若年者 納付猶予 (学生納付特例)	未 納
老齢・障害・ 遺族基礎年金の 受給資格期間に...	含まれる	含まれる	含まれる (注2)	含まれる	含まれない
老齢基礎年金額 の計算に...	含まれる	含まれる (注1)	含まれる (注1・2)	含まれない	含まれない

(注1) 保険料を納めた場合と比べて、受け取る年金額が以下のとおりとなります。(平成21年4月以降の免除期間)

・全額免除の場合...2分の1 ・4分の3免除の場合...8分の5
・半額免除の場合...4分の3 ・4分の1免除の場合...8分の7

(注2) 一部免除については、減額された保険料を納めないと「未納」と同等の扱いとなります。

平成28年度の国民年金保険料額は、月額16,260円です

詳しくは、年金事務所へお問い合わせください。

【問い合わせ】

☞ 日本年金機構長崎北年金事務所 ☎095(861)1354

《長崎北年金事務所の出張年金相談》

○日時 5月18日(水) 13:30～17:00

場所 美津島行政サービスセンター 別館会議室

○日時 5月19日(木) 9:00～17:00

場所 対馬市役所 別館会議室

★年金相談は予約制です。

★予約受付期限 5月13日(金)まで(期限厳守)

予約先 ☎095(861)1387